



ロータリーは機会の扉を開く

2020~2021 RI.2760地区

瀬戸ロータリークラブ会報

2020年10月28日発行 第2768号

本日のプログラム

2020年10月28日(水)

通算第2945回例会

本年度 第12回

WEB例会

例会次第

- ・開会点鐘
- ・会長挨拶
- ・「我等の生業」
- ・出席状況
- ・幹事報告
- ・卓話

澤田武憲君
「新会員の卓話」

前回例会 記録

2020年10月14日 第2944回例会

・出席報告 会員数 55 人中出席 41 人
出席率 74.54%

・本人誕生日 加藤唐三郎君 加藤恵子君
高橋信郎君

・結婚記念日 水野和郎君 加藤一夫君
佐野一二郎君 井上伸也君
奥儀武蔵君

・卓話

パスト会長 平松 啓君
「おもい浮ぶまに」
パスト会長 寺田 悟君
「私とロータリー」

例会予定

《《《11月4日(水)》》》

地区ポリオプラス/職業研修チーム

副委員長 青山 貴彦君

「ロータリー財団プログラムについて」

～財団はロータリー会員の財産です～

《《《11月11日(水)》》》

パスト会長 加藤 眞言君

「あったかい話」

パスト会長 加藤唐三郎君

「題無(だいなし)」

《《《11月18日(水)》》》

卓話講師 未定 演題未定

《《《11月25日(水)》》》

休会



第2944回例会挨拶 会長 松村晋也君

皆さん、こんにちは。本日は瀬戸ロータリー第2944回の例会であります。10月と言いますと、東京ロータリーすなわち日本のロータリーが産声をあげて100年という事になります。本来ならこの10月に大々的な創立記念パーティーが催される予定でしたが、コロナの影響で5月に延期になりました。もし5月の時点でまた出来なかったらビデオ配信等を考えるそうであります。

さて1920年大正9年の10月20日に東京ロータリーが産声をあげました。物事には産声をあげる前に前走がありまして、まずその5年前1915年に福島喜三次、この方は東京ロータリーの幹事をやられた方ですが、当時、三井物産の社員でアメリカのダラスに勤務しており、そこのロータリー会員の正会員になるわけであります。この福島喜三次という方が正式な日本人のロータリアン第1号と言われております。1917年日本ロータリーの父と言われております米山梅吉、当時三井銀行の役員をしておりまして、この人が政府の財政経済委員として渡米し、次の年の1918年正月をこの福島家で過ごしたのです。その時、ダラスのロータリークラブにゲストとして招かれ、米山梅吉は初めてロータリーを身近に感じ、すごく感動したという事です。そして1920年、ちょうど東京ロータリーが出来た1月にこの福島は日本勤務となり、当時の会長アルバート・アダムズから日本にロータリークラブを作りなさい、とクラブ設立の特別代表という肩書を貰い日本へ帰ってきました。そして帰国してから米山梅吉とチャーターメンバーの人選にはいるわけです。その基本においたのが、英語が出来るという条件でした。東京ロータリーの最初の案内などは全て英文でした。チャーターメン

バーは東京近辺の大企業のトップの人ばかりの集まりだったので、個人的な総合扶助みたいなものは必要無く、また、ロータリーの奉仕とは何かという本質みたいなものは十分に理解できましたが、こと組織の規約、定款細則にはあまり興味がなく、そのため欠席がちであったり流会したりと組織の存続すら危ぶまれていました。日本の場合、その後、大阪、神戸、名古屋、京都とロータリーが作られていきましたが、特色としてその地方の財界人のトップの集まりでした。

アメリカではポール・ハリスが弁護士、その後石炭商、鋳山技師、洋服の仕立屋と4名が集まって作ったクラブですが、元々この4名ともシカゴの出身ではなく、地方からシカゴに出てきた人の集まりでした。ここに日本ロータリーの特色があり、まさに功なり名を遂げた人の集まりであるという事です。1940年に日本ロータリーがRIから脱退した時、それ以前のロータリーの動きは、例えば東京で大会があれば皇室からも必ず出席者があったり首相官邸で園遊会を開いたりと政財界を巻き込んだ動きでした。1949年にRIに復帰してからは自由な職業人がたくさん入りロータリーは発展していきます。我々ロータリアン自身もロータリーに入るという事はステイタスと感じていたわけです。

私もロータリーに入れていただいた時に、自分の仕事を通して家族或いは従業員を養う身として、初めて自分も社会的に一人前の人間として認知されたことと自分にプライドを持ち、非常に嬉しく思ったわけがあります。この10月、ロータリーが出来て100周年ということでお話しさせていただきました。会長挨拶とさせていただきます。



パスト会長 平松 啓君 「おもい浮ぶままに」



昨年 1 月に年男の卓話をさせて頂きました。松村会長の活動目標に、パスト会長に卓話をという事です。会への提言としては、何も言うことはありません。瀬戸ロータリークラブに多少の堅苦しさを感じることもあります。が、「よくやっているよ」の一言に尽きると思っています。褒め言葉を最初と言っておかないと忘れそうなので。

年男の卓話の時は、40 年記念誌「40 年のあゆみ」、会員名簿を参考にしながら、色々構想を練って例会に臨んだのですが、原稿の 1/3 も上手く話せたのか、とんでもない話になって終わったのか全く記憶がありません。私のロータリー歴を振り返ってみると、瀬戸ロータリークラブが発足して 20 年目に入会、発足 40 年目に会長、60 年目につぶやき卓話(今日の事です)、80 年後(20 年後)には法要して貰っているかな。

会員名簿によりますと、私の入会時、会員は 72 名でありました。このうち現在も会員である方は 6 名です。私の会長時(瀬戸クラブ発足 40 年)には会員 86 名でした。現在在籍者は 55 名と愕然とする数字です。会員増強はロータリーの永遠の宿題・テーマですが、私は退会者を減らす努力をする方が効果があると思いましたが、新会員の発掘が如何に大切か痛感出来ると思えます。

入会してからの体験としては、30 秒遅刻して入場させてもらえなかったとか、ロータリーバッジを付けてなくて事務局で用意されたバッジを買って入場出来たことなど、厳しさが懐かしく思い出されます。

ロータリーライフの魅力は、食事もあることながら卓話の面白さにあると思います。また私の会長時代は、例会冒頭の会長挨拶にエネルギーを相当使ったように思い出されます。

パスト会長 寺田悟君 「私とロータリー」

皆さん、こんにちは。今日の松村会長の挨拶の中にロータリーの誕生のお話がありました。財界の選ばれた方々が東京ロータリーの初めを構成されていたことは事実であり、私共瀬戸ロータリークラブも選ばれたメンバーであることを皆さん大いに自覚し誇りに思っていたらいいと思います。誰でも入れるわけではないのです。大変厳しい審査とご推挙が無ければこのクラブに入れません。私の入会は平成元年でこの会場に入るまでの入り口の所で先輩方の厳しくも愛情に満ちた柔らかな眼差しの中にも凛とした空気がありました。私もバッジや私語など色々注意を受けまし

て、今日まで過ぎてまいりました。今ここにおられる若い諸君や瀬戸クラブに入っていたいでまだ年数のあまり経っていない若い方々に是非申し上げたい事がございます。ロータリークラブを長く続けていただきたいという事です。私の在籍の時に残念ながら数ヶ月でお辞めになる会員も何人かいらっしゃいました。ロータリーというのはスルメの味のように噛めば噛むほど味が出ると私は思っています。そこで得た素晴らしい知人、友人、先輩と懇意になって色々お話しをお互いにするようになるまでには多少時間がかかります。是非、長年続けて頂き、ロータリーの味を体得していただいてロータリーとは何かわかっていただくには長い間会員としてご活躍いただくのが大事ではないかと思っております。私は瀬戸クラブが発足 40 周年の時に幹事をやらせていただき色々な思い出がありますが、皆さんに一つお伝えしたいのはその時の会場監督に加藤令吉君、会場設営委員長には加藤陽一君にお願いしましたが、私を入れて 3 人で例会のある水曜日の前の毎週月曜日の午前中に集まって例会の備えをしました。特に 40 周年という事で外部の来場者やゲストに多くお見え頂いたので、瀬戸クラブとして恥をかかぬよう 3 人で必ずチェックをしました。おかげさまで例会としてノーエラーで過ごすことができました。例会で外部の方がお見えになる時は、うちのクラブの重みを絶えず感じていただいて絶対ノーエラーでやっていただくようこれからもその担当にあたる方には心の中に留めていただきたいと思います。

今、コロナ禍の中で例会の運営が非常に大変でテーブルの消毒に始まり、担当委員会以外に協力を求めています。その任にあたる方には是非ご協力いただいて皆の力で例会を滞りなく運営できるようお願いしたいと思っております。

私は 2007-08 年の時に会長を務めさせて頂きました。その時私の掲げたテーマは『瀬戸 RC の輝かしい 50 周年に向けて、その情熱(こころ)を結集しよう』、そしてサブテーマに『例会の更なる充実こそロータリー活動の源泉である』と、7 つ程のテーマを掲げて運営させて頂きました。

私は瀬戸クラブに入って後悔が一つもありません。本当に素晴らしい先輩諸兄のおかげと同僚やメンバーに恵まれロータリー活動 30 数年にわたってやらせて頂く事ができました。最後までロータリーに身を置きながら皆さんの足手まといにならぬよう、一つでも二つでも自分の経験を生かしてお役に立てる事をいつも願って、これからもロータリー活動に専念していきたいと思っております。これからも良きロータリアンとして皆様方とともに瀬戸クラブを支えて頑張りたいと思っておりますので、よろしくお願ひ致します。ありがとうございました。



ニコボックス報告

2020 年 10 月 14 日例会

パスト会長 平松啓君・寺田悟君の卓話を楽しみにしています。会長 松村晋也、幹事 加藤一夫

つまらぬ卓話で申し訳ありません。平松啓

卓話をさせて頂きます。よろしくお願ひします。寺田悟

本日卓話をされます後期高齢者の皆様。本日はご苦労様です。頑張ってください!!大竹一義

誕生日をお祝い頂きありがとうございます。満 72 才になり増々ガンコなジジイに磨きがかかっています。加藤唐三郎

お誕生日をお祝いして頂きありがとうございます。加藤恵子

誕生日をお祝い頂きありがとうございます。高橋信郎

妻恭子の誕生日の祝福を頂き感謝しています。お陰様で元気です。加藤光哉

何年前に結婚式をしたか?今さら数える気がありません。現在頭の中が眞白の状態ですでお許し下さい。佐野一三

結婚記念日をお祝い頂きありがとうございます。二人共すっかり忘れていました。45 年持ちました!水野和郎

結婚記念日をお祝い頂きありがとうございます。井上伸也

結婚記念日をお祝い頂きありがとうございます。完全に忘れておりました。加藤一夫

結婚記念日をお祝い頂きありがとうございます。興儀武蔵

2013 学年度米山奨学生 宋在原(ソン・ジェウオン)君から 10 月 3 日お父さんになりましたとうれしい報せが届きました。おめでとうございました。青山稔

平松・寺田両パスト会長の卓話が聞けず残念です。加藤令吉
就学児検診の為、早退させて頂きます。卓話が聞けず残念です。申し訳ありません。小林稔

今日は何も思いつきません。申し訳ありませんが早退させて頂きます。江坂正光

パスト会長 平松啓君、パスト会長 寺田悟君の卓話を楽しみにしています!
青山稔、井上博、大原道夫、刑部祐介、梶野輝雄、加藤五津美、加藤克弘、加藤恵子、加藤定江、加藤捷、加藤唐三郎、加藤光哉、加藤太伸、加藤陽一、亀井勝、小池芳樹、鈴木伸、鈴木政成、高橋信郎、田中靖達、玉井徹、戸田由久、野田由紀子、牧オサム、増岡錦也、松本哲也、山口記由、山本英雄、興儀武蔵

10 月の誕生日・結婚記念日おめでとうございました!

大竹一義、山本英雄